

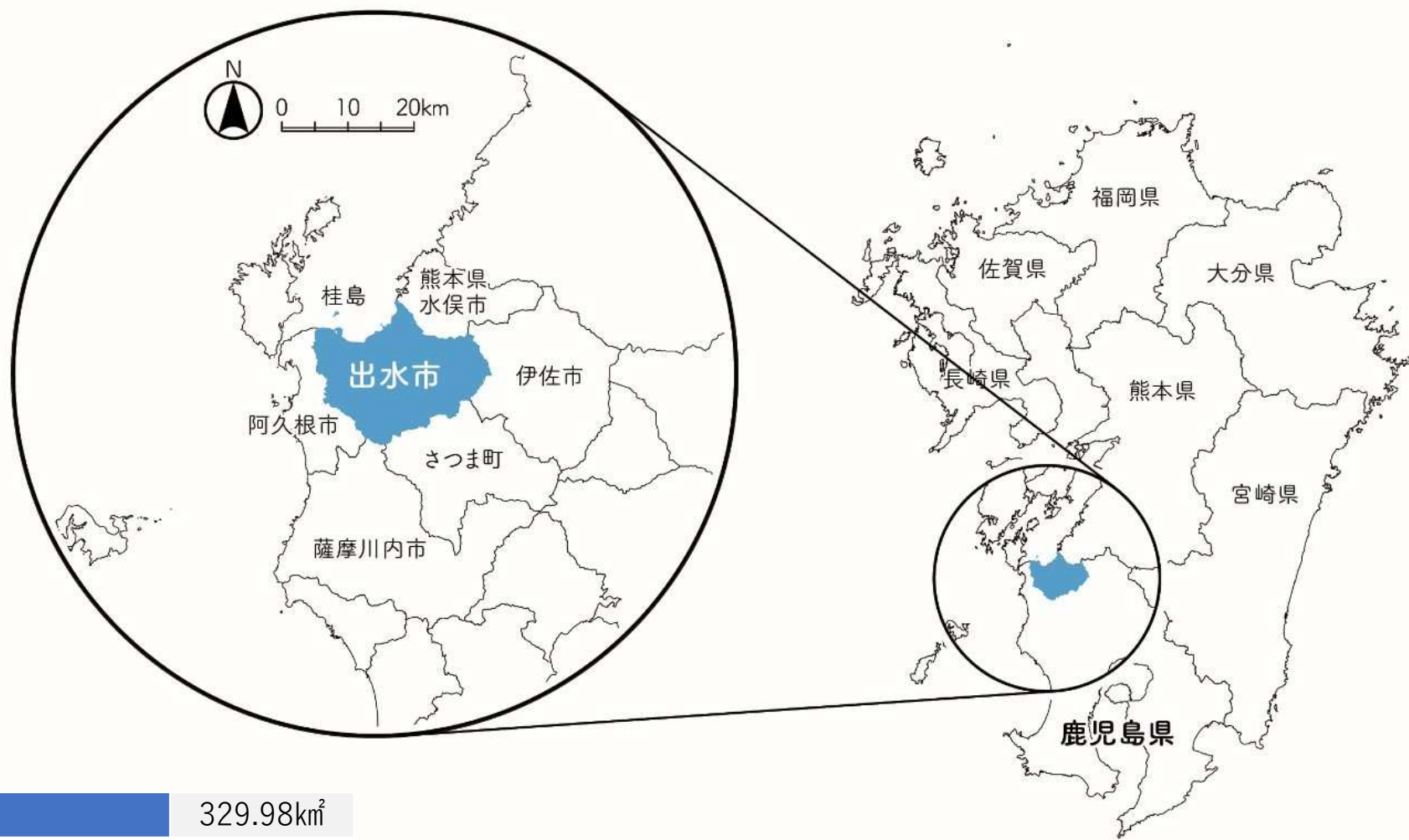
出水～ツルと湿地～

出水市ツル博物館クレインパーク
原口優子





出水市について



面積	329.98km ²
人口 (2021年8月現在)	52,251人
基幹産業	農業

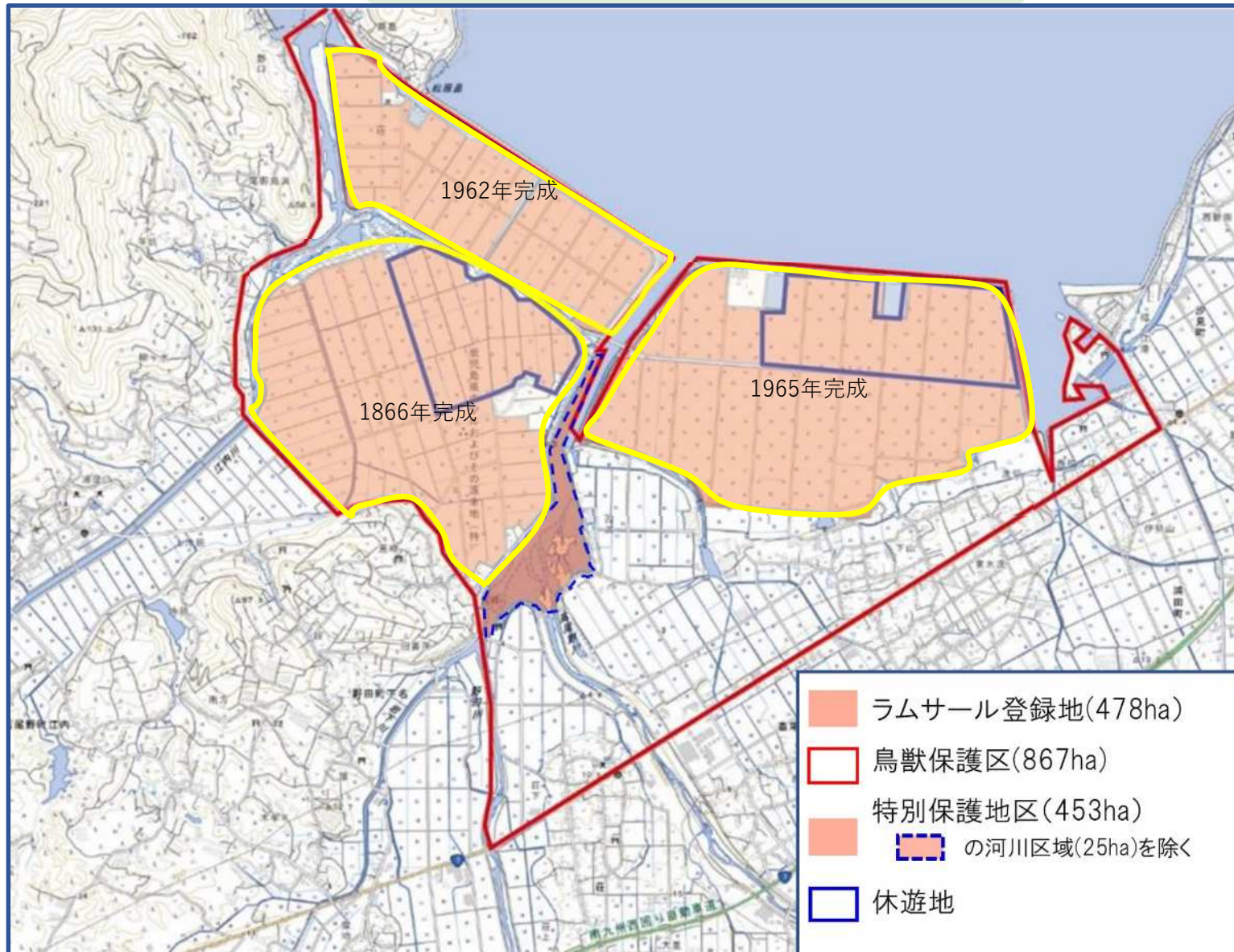


出水平野



- 北東に矢筈連峰、南に北薩最高峰紫尾山系の山塊が東西に延び、西北は八代海に面する
- 出水平野はこの山塊と海の間広がる扇状地扇状地の特徴として扇中央付近では地表水が少なく、扇端で水が湧き出ている
- 出水のラムサール条約湿地は、紫尾山を源とした伏流水が湧き出る扇端に位置する

ラムサール条約湿地



干拓地



東干拓

荒崎

田んぼは人工湿地

「出水ツルの越冬地」は主に干拓地で、早期米や普通米を生産している水田
食料を供給するだけでなく、ツルをはじめとする様々な生き物の生息場所であり、保水機能等により防災にも役立っている



博物館講座「田んぼの学校」



		R2	R3	R4			R2	R3	R4			R2	R3	R4
貝類	スクミリングガイ	○	○	○	昆虫	ウスイロシマゲンゴロウ	○	○	○	動物	ウマビル	○	○	
貝類	ヒメモノアラガイ			○	昆虫	コガタノゲンゴロウ	○		○	動物	チスイビル	○		○
貝類	モノアラガイ	○			昆虫	ハイイロゲンゴロウ			○	○	動物	スジブトハシリグモ	○	○
貝類	サカマキガイ	○	○	○	昆虫	ヒメゲンゴロウ			○	○	動物	コモリグモ		○
貝類	カワニナ	○	○	○	昆虫	ヒメガムシ	○	○	○	○	動物	カタツムリ		○
貝類	台湾ンシジミ	○	○	○	昆虫	ヤマトゴマフガムシ			○	○	動物	イトミミズ		
甲殻類	ミジンコ	○	○	○	昆虫	キイロヒラタガムシ			○	○	動物	フトミミズの仲間	○	○
甲殻類	クロベンケイガニ	○	○	○	昆虫	ルイスヒラタガムシ			○	○	両生類	ヌマガエル	○	○
甲殻類	アカテガニ	○			昆虫	ミズカマキリ	○				両生類	アマガエル		○
甲殻類	ミナミヌマエビ	○		○	昆虫	ナミアメンボ	○	○	○				5	7
甲殻類	タニシ			○	昆虫	ヒメアメンボ			○	○				
魚類	ミナミメダカ	○		○	昆虫	ヒメイトアメンボ				○				
		10	6	10	昆虫	ケシカタビロアメンボの仲間				○		鳥類	アオサギ	○
					昆虫	ウスバキトンボ	○	○		○		鳥類	チュウサギ	○
昆虫	ボウフラ			○	昆虫	シオカラトンボ	○			○		鳥類	コサギ	○
昆虫	ユスリカの幼虫			○	昆虫	モノサシトンボ(メス)	○					鳥類	アマサギ	○
昆虫	ゲンゴロウの幼虫			○	昆虫	ギンヤンマ	○					鳥類	ツバメ	○
昆虫	ケラ	○	○		昆虫	モンシロチョウ	○	○		○		鳥類	ヒバリ	○
昆虫	カミナリハムシ	○			昆虫	キタキチョウ				○		鳥類	ミサゴ	○
昆虫	ササキリ				昆虫	ナナホシテントウ	○	○		○		鳥類	トビ	○
昆虫	マダラバッタ				昆虫	チャイロテントウ				○		鳥類	ハシボンガラス	○
昆虫	セスジスズメ幼虫				昆虫	エダナナフシ				○		鳥類	ハシブトガラス	○
昆虫	アオバアリガタハネ				昆虫	タンボコオロギ	○					鳥類	セッカ	○
昆虫	カクシ				昆虫									
昆虫	ミナミアオカメムシの幼虫				昆虫	ハラオカメコオロギ				○		鳥類	居残りナベヅル	○
昆虫	ガのサナギ				昆虫	台湾ンエンマコオロギ	○					鳥類	居残りマナヅル	○
昆虫	トビムシ	○					16	17	25					9
														8
														8
		R2	R3	R4										
出現種合計		40	38	47										

出水のラムサール条約湿地登録基準

出水ツルの越冬地は、ラムサール条約が規定する国際的に重要な湿地の9つの基準のうち4つに該当

- 基準2：絶滅のおそれのある種や群集を支えている
 - ➡ナベヅル、マナヅルの生息を支えている
- 基準4：動植物のライフサイクルの重要な段階を支えている
 - ➡ナベヅル、マナヅルの重要な越冬地
- 基準5：定期的に2万羽以上の水鳥を支えている
 - ➡カモ類とあわせ2万羽以上の水鳥が確認されている
- 基準6：水鳥の1種または1亜種の個体群の個体数の1%以上を定期的に支えている
 - ➡世界のナベヅルの約8割、マナヅルの約4割の生息を支えている



越冬するツル類



ナベヅル



マナヅル



クロヅル

ハイブリッド



カナダヅル



ソデグロヅル



アネハヅル



タンチョウ

野鳥約320種の記録



出水の自然

山、川、平野、海

多様性

北限、南限



山 高川ダム



川 江内川



平野 農耕地



海 干潟

春、夏、秋、冬

多様な農業??



春の渡り鳥 アカハラ



夏鳥 チュウサギ

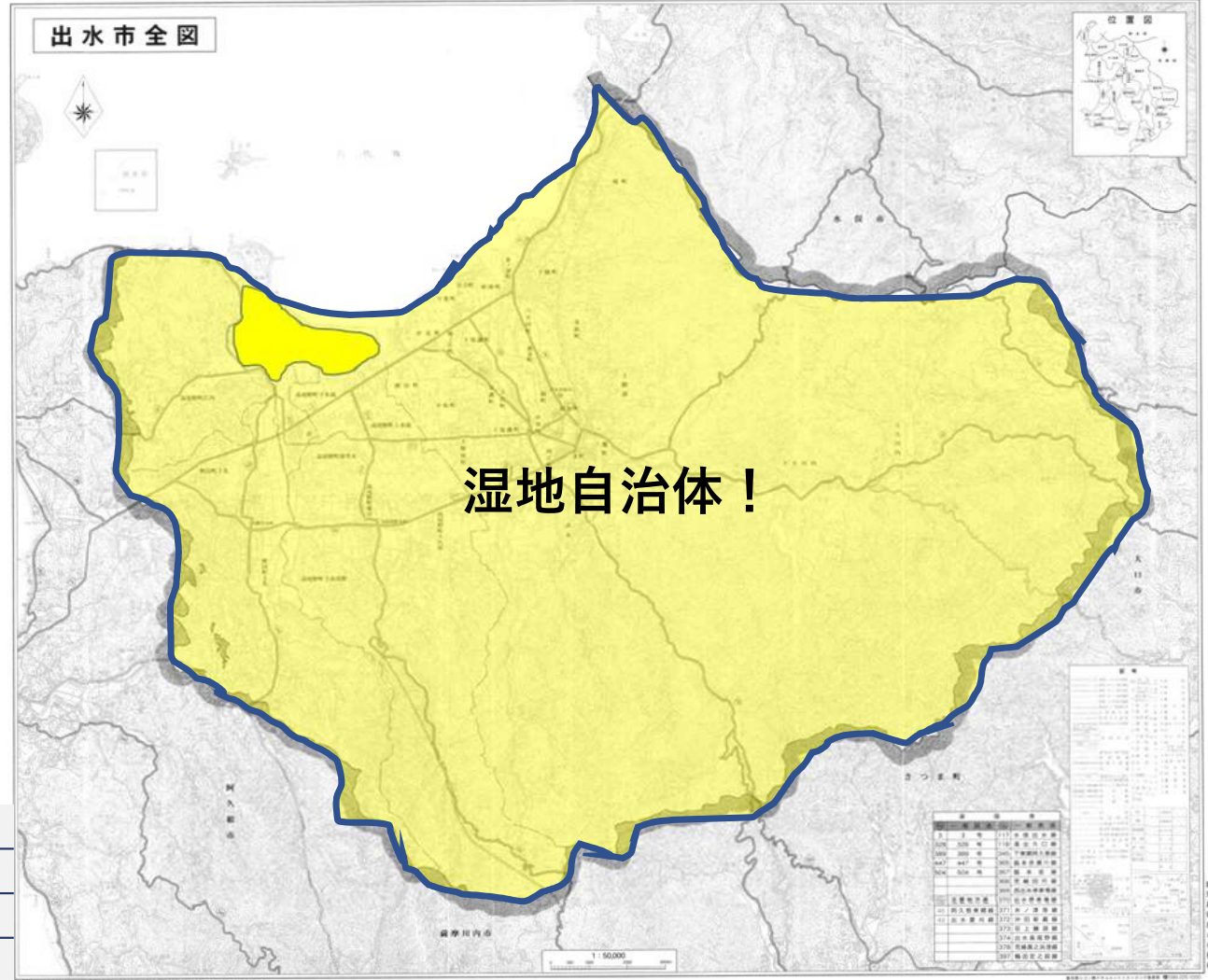


秋の渡り鳥 シギチ類



冬鳥 ツル類

湿地自治体認証



湿地自治体認証授与式



	ラムサール条約湿地	湿地自治体
期間	継続	6年毎の見直し
対象	登録湿地	自治体
内容	湿地保全とワイズユース	湿地自治体のブランドカアップ及び 湿地保全やワイズユースの推進 * 施策と地域連携

推進の枠組み

越冬地保全の歴史と豊かな自然環境を未来の子どもたちに

保全・再生

交流・学習

賢明な利用
(ワイズユース)

湿地を身近に感じ
郷土愛を醸成

越冬地
利用調整

先人の知恵に学び
湿地の恵みを持続的に活用

ツル越冬地の自然環境の保全及び持続可能な活用の推進

交流・学習



田んぼの学校



湿地の体験プログラム



川の生き物と友達になろう



干潟の観察会

交流・学習



湿地の写真コンテスト

最優秀賞「水田夕景」松本伸一

交流・学習

出水バードフェスタ

令和5年2月11日(土)～12日(日)

2/11 (土)

バードフェスタ in 出水

～世界湿地の日シンポジウム～

時間：13:30～16:00
場所：マルマエ音楽ホール

2/11 (土)

プログラム

- 活動発表 ラムサルレンジャー
- 講演会「写真家からみた出水の魅力」
野鳥写真家 菅原貴徳 氏
フォトグラファー 斎藤巧一郎 氏
- トークセッション
「バードウォッチャーからみた出水の魅力」
進行 斎藤巧一郎 (出水市出身写真家)
お笑い芸人 レイザーラモンRG
野鳥写真家 菅原貴徳

*製品体験コーナー
OM SYSTEM/オリンパスの最新カメラや
興和の最新スコープの展示&体感ができます！

菅原貴徳

旅に出たくなる野鳥写真展

期間：2/11～3/12
場所：クレインパークいづみ企画展示室
世界各国を旅して出会った自然な野鳥の姿を
御覧ください！
観覧料無料



野鳥観察・撮影体験会

主催：OMデジタルソリューションズ株式会社

時間：9:30～11:30
場所：クレインパークいづみ研修室、周辺
内容：野鳥観察や撮影におけるマナーや
テクニックについて、観察・撮影しな
がら学びます。

講師：菅原貴徳 氏
定員：10人 (先着順)
参加費：1000円
申込締切：2/7
申込方法：Webサイトからお申込みください
*詳細や申込みサイトへのリンクはQRコードを
読み取ってください。



2/12 (日)

初めての野鳥撮影

～最新機器のカメラとスコープを
使ってみよう！～

主催：エコツアーリズムガイドIZUMI

時間：6:30～8:30
集合：荒崎ツル観察センター
撮影場所：東干拓
内容：早朝のツルの飛び立ちをテーマに、
野鳥撮影について学びます。

講師：菅原貴徳 氏
定員：20人
対象：高校生以上*先着順
参加費：1000円
申込締切：2/5
申込方法：QRコードよりお申込みください
問合せ先 エコツアーリズムガイドIZUMI
ecotourguide.izumi@gmail.com



問合せ先 クレインパークいづみ TEL. 0996-63-8915

～世界湿地の日 シンポジウム～

バードフェスタ in 出水

令和5年2月12日(日)

会場：マルマエ音楽ホール
時間：13:30～16:00

入場無料

プログラム

- 13:40～ 活動発表 ラムサルレンジャー
- 14:00～ 講演会「写真家からみた出水の魅力」
野鳥写真家 菅原貴徳 氏
フォトグラファー 斎藤巧一郎 氏
- 15:05～ トークセッション
「バードウォッチャーからみた出水の魅力」
進行 斎藤巧一郎 (出水市出身)
お笑い芸人 レイザーラモンRG
野鳥写真家 菅原貴徳

*製品体験コーナー
OM SYSTEM/オリンパスの最新カメラや
興和の最新スコープの展示&体感ができます！



菅原貴徳

レイザーラモンRG



斎藤巧一郎

問合せ先 クレインパークいづみ TEL. 0996-63-8915

ワイズユース



米



海苔



クマエビ

伝統を守る



エコツーリズムガイド養成



野鳥観察舎



出水ラムサールブランド

産物のブランド化
エコツーリズムの推進

利用調整事業 保全と観光 課題と改善へむけて

An illustration of four cranes standing on a green field. They are holding a blue banner that reads 'この風景をいつまでも 出水のハル観光'. Below the banner, there is a small red bus and a group of people walking. The background is a light green gradient.

この風景をいつまでも
出水のハル観光

2022年11月1日(日)～2023年3月12日(日)
6:30～16:30

ツル越冬地利用調整のため、期間中は指定ルートの運行にご協力ください

11月5日(土)、26日(土)、27日(日)、12月3日(土)、17日(土)、18日(日)、1月7日(土)、8日(日)はツルクラブの生徒たちによるツル羽数調査のため、午前9時まで利用調整エリアは立ち入りできません

【主催】出水市 〔協賛〕OMデジタルソリューションズ株式会社 興和オプトロニクス株式会社 高見島トヨタ自動車株式会社
〔後援〕福岡県九州地方環境事務所・全農つづき・出水干拓東土地改良区・(一社)出水市観光特産品協会・出水商工会議所・出水平野土地改良区・高見島いずみ農業協同組合・北つづき漁業協同組合・高見野内水田漁業協同組合・鶴の町商工会・マルイ農業協同組合



1960~70年



2022年





人と自然が共生した
出水ツルの越冬地を
未来のこどもたちへ